

平成27事業年度

決算報告書

自：平成27年4月 1日

至：平成28年3月31日

国立大学法人静岡大学

# 平成 27 年度 決算 報告 書

国立大学法人静岡大学

(単位 : 百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	9,077	9,404	326	(注1)
施設整備費補助金	1,453	568	△ 884	(注2)
船舶建造費補助金	0	0	0	
施設整備資金貸付金償還時補助金	0	0	0	
補助金等収入	332	353	21	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	56	56	0	
自己収入	5,924	6,202	277	
授業料及び入学金検定料収入	5,751	5,554	△ 196	(注4)
附属病院収入	0	0	0	
財産処分収入	0	169	169	(注5)
雑収入	173	478	305	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,386	1,513	127	(注7)
長期借入金収入	682	682	0	
貸付回収金	0	0	0	
承継剰余金	0	0	0	
旧法人承継積立金	0	0	0	
目的積立金取崩	34	57	23	(注8)
計	18,947	18,840	△ 107	
支出	0	0	0	
業務費	15,037	15,500	463	
教育研究経費	15,037	15,500	463	(注9)
診療経費	0	0	0	
施設整備費	2,191	1,307	△ 884	(注10)
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	332	353	21	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,386	1,322	△ 63	(注12)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	0	0	0	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	0	0	0	
計	18,947	18,484	△ 463	
収入-支出	0	355	355	

注：百万円未満の端数については、切捨て表示してあります。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった予算の追加があったため予算額に比して決算額が326百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、総合研究棟改築Ⅲ期(農学系)の事業が翌年度に繰越となったことなどにより、予算額に比して決算額が884百万円少額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階で予定していた国(の各組織、独立行政法人)からの補助金額が増額となったため、予算額に比して決算額が21百万円多額となっています。
- (注4) 授業料及び入学金検定料収入については、授業料等免除の実施や適正な定員管理に努め在籍者及び入学者が減少したことなどにより、予算額に比して決算額が196百万円少額となっています。
- (注5) 財産処分収入については、主として静岡国際交流会館売却などにより、予算額に比して決算額が169百万円多額となっています。
- (注6) 雑収入については、主として間接経費収入、財産貸付料収入などの増により、予算額に比して決算額が305百万円多額となっています。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究等及び寄附金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が127百万円多額となっています。
- (注8) 目的積立金取崩については、年度途中での計画の見直しによる事業の追加実施により、予算額に比して決算額23百万円多額となっています。
- (注9) (注1)及び(注6)に示した理由等により、予算額に比して決算額が463百万円多額となっています。
- (注10) (注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が884百万円少額となっています。
- (注11) (注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額が21百万円多額となっています。
- (注12) (注7)に示した理由や事業繰越となったことより、予算額に比して決算額が63百万円少額となっています。